

TRILL ART CLASS通信

2024年12月号

アートクラスの先月の活動

幼児クラス

幼児クラスでは、三角形を使ったツリーの絵画を作成しました。色画用紙でできた、二等辺三角形のツリーを、四つクレヨンで彩色したら、その四つを画用紙の上で貼り合わせます！そうすると？おなじ形の大きなツリーが出来上がりました！造形活動は、実際に物に触れて制作をする中で、図画工作だけでなく、色々な教科の学習につながる経験ができます。今回は算数や数学にもつながる要素が盛り込まれていました！これからもアートを通じて色々な学びにつながる経験をしていきましょう(^ ^)



小学生クラス

小学生クラスは、日頃の授業で使用した画用紙の端材を貼り合わせて、2メートル越えの特大ツリーを作りました！大きな画用紙に、端材画用紙を貼り合わせてツリーの形を作ります。そこに絵の具でカラフルに彩色をすると、世界に一つのツリーが出来上がりました！最後に星を張ったり、ツリーの周りを絵の具でデコレーションしたりしたら、作品完成です！この作品は12/12~25まで文化交流の杜allobuにて展示します！是非ご覧ください(^ ^)



絵画・デッサンクラス

絵画クラスでは、マスキングテープを使った制作に取り組みました。マスキングテープで縞模様を作り、上から塗ると、テープのあったところは下の色が残ります。それを繰り返していくことで、縞模様と縞模様が折り重なった複雑で魅力的な画面が出来上がりましたね！

デッサンイラストクラスでは、「手」に焦点を当てたイラスト制作に取り組みました。モチーフとして、手の入った人物の写真を使用し、その写真をキャラクター化してイラストにしていきます！人物の顔はデフォルメしつつも、手のリアリティや自然さは保つ。という、難しい課題に頑張っ取り組みましたね！



おおぞら先生のちょっとコラム

「絵を飾ってみてわかったこと」

先日、作家さんの描いた絵を買いました。紙にクレヨンでカラフルに犬を描いた素敵な絵です。これまでも、自分で絵を描いて、それを保管兼展示、という形で家に飾ることはずっとしてきたのですが、人様の描いた絵をお金を払ってお迎えしたのは、実はこれが初めてです。(案外アートの界隈にいる人には、こういうタイプの方は少なくないと思います。)

人の描いた絵を家にお迎えして気づいてのは「絵というのは描いた人の頭の中をのぞける窓なのだ」ということです。

自分の作品は、当然自分が描いたものですから、そのとき何を考えていたか、といった事は粗方覚えていますが。仮にどんなに気に入っている絵であっても、そこには想像の余地がないのです。

その点、人の描いた絵というのは違います。作者の方が、どんなことを感じて、考えながら絵を描いたかは、見ている僕が想像するしかありません。「何でこの色をこの位置に置いたのか、この線の太さを選んだのか、少しもわからない。でも確実に美しいし、この絵が好きだ」と思っている自分がある。気が付くと、ぼやーっと想像を膨らませている。といった感じになるのです。

家というのは、自分のテリトリーです。どこに靴下がしまっているのか、秘蔵のチョコレートはどの棚の隅っこに入れてあるのか、僕たちは、その全体像をおおよそ把握して生活をしています。ほとんどの物事は自分のコントロール下にあり、当然そこには「想像の余地」なんてものはあまりないわけです。その中に、他人の描いた絵を入れてみる。それによって、かって知った家中に「想像の余地」が生まれる。ことあるごとに視界に入り、「これはなんだろう？」という楽しい違和感や疑問、新鮮さを提供してくれる。そんな気がするのです。

この経験を通じて、僕は「家の中に窓を一つ増やす行為に似ている」と感じました。窓の外の景色をコントロールできる人はいません。頼んでいないのに夜は暗くなるし雪が降れば白くなる。コントロールできない。コントロールできないことは人を不安な気持ちにさせますが、実は人をわくわくさせてくれるのも「コントロールのできなさ」だったりします。

額縁を通じて見る、知らない人の頭の中、という景色は、自分自身の心の状態に合わせていろいろな感覚を自分たちに与えてくれます。それは、なんだか気持ちを軽くしてくれる楽しいマインドトリップなのです。

もし機会がありましたら、皆様も、楽しい窓の増設お試しく下さい。「でも、お高いでしょ〜？」となりそうなものですが、案外ちょっと良いスニーカー程度のお値段で買ってしまうこともありますよ(▽▽) もしよろしければ、僕とか先生たちの作品なんかいかがでしょうか〜ゴニョゴニョ・・・いかん、心の声が・・・

【ごあいさつ】

今年も一年、子ども達と楽しい活動をさせていただきました！本当にありがとうございました！2025年も、アートという「窓」から、子ども達の豊かな頭や心の中をのぞかせていただけたら幸い至極です。来年も何卒。よろしくお願いいたします。

今月の活動予定は [こちら](#)